



# 小路正和後援会だより

令和4年3月31日 小路正和後援会 会長 岩瀬 俊隆 vol.20

## 2月定例議会 [2/16～3/18]

オリンピック・パラリンピックもなんとか乗り切りながらの定例議会でありましたが、コロナ波第5波が猛威をふるっており、コロナ対策にかかる補正予算等を中心に大変な議会運営となりました。

私も本格的な「健康福祉常任委員長」としては初のフル稼働の議会でしたので奮闘させていただきました。

大変追い詰められた議会ではありましたが、その甲斐もあって、その後の「総裁選」「衆院選」「市長選」に全力であたることができました。

### ※気になった主な質疑案件など

- ・千葉県社会福祉センター設置管理条例(可決)
- ・新型コロナウイルス対策、ワクチン接種事業、妊産婦への対応
- ・中小企業支援、観光振興 交通安全対策、通学路点検
- ・県産農林水産物需要拡大 令和元年台風復旧状況と民間連携
- ・知事県政ビジョン千葉経済圏の確立

## 6月定例議会 [5/27～6/21]

「総裁選」「衆院選」「市長選」も終わり、コロナ波も一時期なりを潜めていたため、比較的スムーズな議会となりましたが、自分としては「一般質問」あり、「健康福祉常任委員会」あり、大変忙しくも有意義な議会でありました。その後のコロナ対策に向けて、学校活動や地域活動に対する要望を知事直接に伝える機会があるなど「感染は止める」「社会は止めない」という信念を確信出来る議会でもありました。

これからも感染防止対策には各自万全を期しながらも、過度な閉鎖的対策はせずに、学校活動も地域活動も行っていけるように働きかけていく所存です。

### ※気になった主な質疑案件など

- ・千葉県飲酒運転の根絶を実現するための条例(可決)
- ・千葉県自転車の安全で適正な利用に関する条例(可決)
- ・千葉県議会議員の議員報酬等に関する条例(可決)
- ・北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組を推進する決議(可決)
- ・新型コロナウイルス対策臨時病院、宿泊療養施設
- ・次期県立高校改革推進プラン
- ・次期総合計画、行財政計画
- ・ちばアクアラインマラソン

### 【一般質問内容】

- ・軽石対策について
  - ・水害対策について
  - ・漁業被害対策準備等 (佐室川浸水被害/道路排水整備等)
  - ・道路問題について
  - ・(外房グリーンライン/苅谷新田野バイパス等)
  - ・農林業について
  - ・(米価/粒すけ/農協連携/森林環境譲与税等)
  - ・各地域の出先機関の機能強化について
  - ・(振興事務所/農業事務所/土木事務所等)
  - ・教育問題について
  - ・ドクターヘリについて
  - ・(大原高校存続/教育福祉連携等) (運航予算拡充/安全対策等)
- など、充実した内容の質疑ができました。今後の施策に活かしてまいります。

## ウクライナ決議可決

県議会では「ロシアによるウクライナへの軍事侵略に抗議する決議」が行われました。

民間人、そして子供たちも犠牲になっている事実…

信じられません… 許せません…

そして決して対岸の火事ではありません…

県議会としても、一議員としても、地球人の一人としても、断固抗議いたします。

小路

国会では日本ウクライナ友好議員連盟会長で衆議院憲法審査会長でもある「森英介代議士」が国会議員を代表して『ウクライナ侵攻』に対する非難決議を読み上げ可決されました。恐れていたロシアによるウクライナ軍事侵攻は、テロリストの仕業や局地での紛争ではありません…

世界の大国であり国連常任理事国であるロシア、そしておそらく世界中の多くの人が顔のわかるブーチン大統領、世界の超大国国家とその国家元首による、信じられない隣国への軍事侵略なのです。

我が国の政府も、私たち自民党も、断固抗議及び対策を講じて一刻も早い収束に力を尽くさなければいけません。

そしてこれは世界の現実です… 他人事ではないのです…

我が国「日本」も、ロシア、中国、北朝鮮等、すべて隣国なのです…

北方領土、尖閣、竹島、沖縄、そして拉致問題、台湾有事…しっかりと注視して万全を期して、ウクライナのように万が一軍事侵攻されたとしても、しっかりと国家国民を守れない我が国の現状から一刻も早く脱却しなければならないのです。

「緊急事態条項」「自衛隊合憲」「集団的自衛権」…

あらためて言います。

もはや『憲法改正』は待たなしです。

権力闘争ばかりではなく、あらためて

世界・国民ときちんと向き合い、目を

覚まして英智を結集していきましょう。



## 自民党いすみ市支部長に就任！

令和三年度途中より、党員の皆様のご賛同により、伝統ある自由民主党いすみ市支部の支部長に就任させていただきました。諸先輩方いらっしやるところ身に余る職責であります。

しかしながら、もとより浅学非才な私ではありますが、地域のために良き伝統は引き継ぎ、悪しき伝統は断ち切る覚悟で責任を果してまいります覚悟でございます。唯一の責任政党であり、最も国民政党にふさわしい政党であるために、改革すべきところは改革し、党支部の舵を持たせていただきので、叱咤激励のほど、よろしくお願い致します。



小路正和の情報は  
こちらから!!



小路正和HP



小路正和後援会



twitter



アメブロ



youtube

